

教育施設情報

施設名：国際医療福祉大学成田病院

※国内留学プロジェクト事務局より：
短期プログラムについては、今後、研修内容が変更となる可能性があります。公募開始時にご確認ください。

施設基本情報 ※施設情報について、各施設への直接のお問合せはお控えください。

〒286-8520 千葉県成田市畑ヶ田 852

URL：<https://naritahospital.iuhw.ac.jp/>

診療科長/指導責任者

コース	診療科長	指導責任者
高難度膵・肝切除術コース	板野 理	板野 理
腹腔鏡下/ロボット支援肝切除術コース	板野 理	板野 理
腹腔鏡下/ロボット支援結腸・直腸手術コース	板野 理	鶴田 雅士

対応するプラン（コース/プログラム）

- 高難度膵・肝切除術：超短期間型、短期間型、中期間型、長期間型
- 腹腔鏡下/ロボット支援肝切除術：超短期間型、短期間型、中期間型、長期間型
- 腹腔鏡下/ロボット支援結腸・直腸手術：超短期間型、短期間型、中期間型、長期間型

各コースごとの年間手術件数

高難度膵・肝切除術コース	50	件
腹腔鏡下/ロボット支援肝切除術コース	50	件
腹腔鏡下/ロボット支援結腸・直腸手術コース	150	件

対応するプランごとの応募要件

コース	プログラム	応募要件
高難度膵・肝切除術コース	超短期	外科専門医を取得していること。肝胆膵領域の基本的手術経験を有し、見学を通じて知識を深めたい者。
	短期	外科専門医を取得していること。消化器外科専門医を取得済または取得見込みが望ましい（必須ではない）。肝胆膵手術に第一助手として参加できる基礎技術を有する者。
	中期	外科専門医を取得していること。消化器外科専門医を取得済または取得見込みが望ましい（必須ではない）。日本肝胆膵外科学会 高度技能専門医の取得を視野に入れ、執刀経験を積みたい者。
	長期	外科専門医を取得していること。消化器外科専門医を取得済または取得見込みが望ましい（必須ではない）。日本肝胆膵外科学会 高度技能専門医の取得を目標とし、執刀経験を積みたい者。

コース	プログラム	応募要件
腹腔鏡下/ロボット支援肝切除術コース	超短期	外科専門医を取得していること。低侵襲肝切除（腹腔鏡・ロボット）の知識を深めたい者。
	短期	外科専門医を取得していること。第一助手として参加可能な基本的な鏡視下技術を有する者。
	中期	外科専門医を取得していること。消化器外科専門医を取得済または取得見込みが望ましい（必須ではない）。日本内視鏡外科学会 技術認定医（肝臓）取得を視野に入れ、執刀経験を積みたい者。
	長期	外科専門医を取得していること。消化器外科専門医を取得済または取得見込みが望ましい（必須ではない）。日本内視鏡外科学会 技術認定医（肝臓）取得を目標とし、執刀経験を積みたい者。

コース	プログラム	応募要件
腹腔鏡下/ロボット支援結腸・直腸手術コース	超短期	外科専門医を取得していること。低侵襲大腸手術の見学を希望する者。
	短期	外科専門医を取得していること。第一助手として参加可能な基本技術を有する者。
	中期	外科専門医を取得していること。消化器外科専門医を取得済または取得見込みが望ましい（必須ではない）。日本内視鏡外科学会 技術認定医（大腸）など専門資格取得を視野に入れ、執刀経験を積みたい者。
	長期	外科専門医を取得していること。消化器外科専門医を取得済または取得見込みが望ましい（必須ではない）。日本内視鏡外科学会 技術認定医（大腸）取得を目標とし、執刀経験を積みたい者。

対応するプランごとの到達目標

コース	プログラム	到達目標
高難度膵・肝切除術コース	超短期	高難度肝胆膵外科手術の知識を深めること。
	短期	高難度肝胆膵外科手術の知識を深め、第一助手を務めることができる。
	中期	高難度肝胆膵外科手術の第一助手のみならず執刀ができる。（経験症例数：2例）
	長期	主体的に高難度肝胆膵外科手術の執刀ができる。（経験症例数：5例）

コース	プログラム	到達目標
腹腔鏡下/ロボット支援肝切除術コース	超短期	低侵襲肝切除の知識を深めること。
	短期	低侵襲肝切除の知識を深め、第一助手を務めることができる。
	中期	低侵襲肝切除の第一助手のみならず執刀ができる。（経験症例数：2例）
	長期	主体的に低侵襲肝切除の執刀ができる。（経験症例数：5例）

コース	プログラム	到達目標
-----	-------	------

腹腔鏡下/ロボット支援結腸・直腸手術コース	超短期	低侵襲大腸手術の知識を深めること。
	短期	低侵襲大腸手術の知識を深め、第一助手を務めることができる。
	中期	低侵襲大腸手術の第一助手のみならず執刀ができる。(経験症例数：5例)
	長期	主体的に低侵襲大腸手術の執刀ができる。(経験症例数：30-40例/年)

給与（中期間型プログラムおよび、長期間型プログラム）

- ・ 中期間型プログラム：あり（諸条件により変動）、外勤可（当施設からの提供なし）
- ・ 長期間型プログラム：あり（諸条件により変動）、外勤可（当施設からの提供なし）

福利厚生

- ・ 住宅手当/社宅：あり（1か月以上の研修で空きがある場合）
- ・ 院内保育園/提携保育園：なし

施設の特徴：

- ✓ 手術に多く参加することができる。
- ✓ 手術の執刀の機会を多く提供できる。
- ✓ 幅広い症例を経験できる。
- ✓ ロボット支援手術を積極的に取り入れている。
- ✓ 手厚い指導が受けられる。
- ✓ 修練のシステムが確立している。
- ✓ 力量や修練期間に合わせて修練目標・プランの考慮が可能。
- ✓ 他診療科との連携が強い。

施設からの一言： 国際医療福祉大学成田病院では、肝胆膵・大腸のいずれの領域においても、若手外科医が大きく成長できる環境を整えています。当院は低侵襲手術（ロボット支援手術・腹腔鏡手術）と拡大手術を強みとしており、見学から執刀まで、希望に応じて柔軟に受け入れ可能です。またアカデミック分野でも国内、国外で活躍の場を提供します。肝胆膵・大腸のいずれの分野も最大限の機会を提供しますので熱意ある外科医を歓迎いたします。学びやすく、相談しやすい環境で、国内外に通用する外科医として成長されることを期待します。